

令和2年7月10日 第3-11号 区議会報告

令和2年度第2回定例区議会 が19日間の会期で開催

令和2年6月4日から6月22日の19日間の会期で令和2年度第2回定例区議会が開催され、補正予算案1件、条例案8件、契約案7件、人事案12件、その他案1件、計29件についての議案の審議が行われました。

6月4日の区長発言に始まり、6月4日、5日の2日間の一般質問の後、議案上程、提案理由説明、委員会付託と続き、その後、4常任委員会、3特別委員会で議案の審査及び庶務報告、そして6月22日に議案の採決のための最終本会議が開催され、19日間の第2回定例会が閉会しました。

今定例会では5月21日、28日、6月3日、19日の議会運営委員会理事会、6月11日の総務委員会、6月17日の都市基盤整備特別委員会に出席致しました。

令和2年度第1回・第2回 区議会臨時会が開催

令和2年6月1日午前10時、第1回臨時会が開会、補正予算案2件、条例案1件を上程、直ちに採決を行い全議案が原案の通り可決されました。

また、令和2年6月15日午前10時、第2回臨時会が開会、補正予算案1件を上程、直ちに4常任委員会で議案の審査及び庶務報告が行われ、午後2時40分に本会議が再開され、予算案が可決されました。

補正予算第1, 2, 3号が原案通り可決 !!

補正予算第1号は歳入歳出にそれぞれ472億7,000万円を追加し、予算の総額を2,521億8,000万円とする補正予算。補正予算の内容は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に関連する事業のうち、特別定額給付金に係る経費で5月1日に全会一致で可決しました。

補正予算第2号は歳入歳出にそれぞれ31億2,915万9,000円を追加し、予算の総額を2,553億915万9,000円とする補正予算。補正予算の内容は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に関連する事業として、子育て世帯臨時特別給付金や感染防止用品の購入経費、区独自の施策として、子育て世帯臨時特別給付金に1万円を上乗せするための経費、プレミアム付き商品券のプレミアム率を10%から20%に、さらに発行

部数を拡大するための経費、新たに本年3月に創設した新型コロナウイルス対策緊急融資事業を無利子貸付で実施する経費、臨時休業中の児童・生徒が家庭で学習を行うためのインターネット配信教材に係る経費を計上、また、これらの財源を捻出するため、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止したイベント等の経費を減額するもので、5月15日に全会一致で可決しました。

補正予算第3号は歳入歳出にそれぞれ12億922万3,000円を追加し、予算の総額を2,565億1,838万2,000円とする補正予算。補正予算の内容は新型コロナウイルス感染症対策として、発熱外来診療及びPCR検査を実施する「地域外来・検査センター」を葛飾区医師会へ委託するための経費、早急に財政措置が必要と判断される経費として、地域コミュニティ施設、子ども発達センター、こども未来プラザや保健センターを複合化し、「(仮称)新小岩地域活動センター」として整備するための経費、災害時の備蓄品として台風シーズンを前に、学校避難所にゴムボート、簡易ベッドやLED投光器を、福祉避難所に蓄電池を配備するための経費、インターネット環境のない家庭の子どもたちに対して、オンラインで学習に取り組める環境を整備するための経費等で6月22日に賛成多数で可決しました。

※補正予算に関する詳細は広報をご覧ください。

TSUTSUI TAKAHISA

生き生きと生活できる

『葛飾』に向けて頑張ります！

筒井たかひさ

安心・安全・元気な葛飾
のために全力疾走

自由民主党議員団の要望が実現

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、政府が行う対策に加え、葛飾区独自の施策について青木克徳区長と自由民主党議員団の幹事団は数回に渡り協議を続け、4月の中旬に以下の3つの要望を区に提出。第2回臨時会の補正予算案に3つの要望がすべて取り入れられ、全会一致で可決されました。

- 1 プレミアム付き商品券のプレミアム率を10%から20%に、さらに発行部数を拡大
- 2 本年3月に創設した新型コロナウイルス対策緊急融資事業を無利子での貸付にし、据置期間を延長
- 3 1万円の子育て世帯臨時特別給付金に区独自で1万円を上乗せ

『一級建築士が葛飾を再構築！！』

- 昭和37年葛飾区亀有生まれ ●葛飾区立道上小学校卒業
- 葛飾区立亀有中学校卒業 ●私立市川学園高等学校卒業
- 日本大学理工学部建築学科卒業（原子力発電所の耐震を研究）
- 大日本土木(株)海外事業部勤務 ●(株)筒井工務店代表取締役
- 平成3年一級建築士、平成5年一級建築施工管理技士免許取得
- 平成21年葛飾区議会議員初当選、平成29年3期目当選
- 特別区議長会会長、葛飾区議会議長、予算委員会委員長、歴任
- 現在：議会運営委員会委員長、総務委員会、都市基盤整備特別委員会



次の本区独自の支援策を青木区長に要望



区長室にて意見交換

本会議終了後の6月23日に国の補正予算に係る対策に加え、次なる本区独自の支援策の要望に幹事団4人で区長室を訪れ、区長、筧副区長、赤木副区長と1時間に渡り、意見交換を行いました。

意見交換の主な内容は、第2派、第3派に対する備え、現在までに繰り入れた昨年度の繰越金46億円、また今後の取組に支出すべき予算の捻出法、さらにこれらの想定外の支出を補うために、縮小、中止をする事業を検討。来年度以降の予算編成をいち早く行い、安定した区政運営を目指して欲しい旨お伝えしました。

また、区独自の支援策として、依然として厳しい区民の中でも国や都の支援が行き届かない方々にしっかりと光が当てられるように調査検討するとともに、今後起こり得る事態に対しても早急な対応が出来る体制を作るように自由民主党議員団として要望してきました。

区政並びに区議会に関する区民の皆さんのご意見、ご感想、ご要望をお聞かせ下さい。



全国市議会議長会から10年表彰を受賞

6月22日の本会議閉会后、第1委員会室において青木区長をはじめ副区長、教育長他区幹部の皆さんの立会いのもと全国市議会議長会会長からの10年表彰を受賞いたしました。

平成21年11月の初当選以来10年間に渡り、区政発展のために働いて来られたことに心から感謝申し上げるとともに、これを通過点として区議会議員として更なる研鑽を重ねて参ります。



次回の定例区議会は令和2年9月15日から10月14日まで30日間の開催予定です。

区政並びに区議会に関する区民の皆さんのご意見、ご感想ご要望をお聞かせ下さい。お問い合わせは下記まで。

発行人：葛飾区議会議員 筒井たかひさ

連絡先：筒井たかひさ事務所

【住所】葛飾区亀有3-40-5

【電話】03-3602-4415 【FAX】03-3602-4686

【メール】takahisa@tutui.co.jp

<http://tutui-t.com>